

研究課題名	がん遺伝子パネル検査における Presumed Germline Pathogenic Variants についての検討 第3版
研究期間	実施許可日 ～2035年 3月 31日
研究の対象	2019年9月1日～2030年3月31日の間、広島大学病院にてがん遺伝子パネル検査を提出した方とその結果を利用して血縁者解析を行った方
研究の目的・方法	<p>がん遺伝子パネル検査ではゲノム情報の探索途中において、遺伝性の疾患に関わる遺伝子の変化（Presumed Germline Pathogenic Variants：PGPV）が明らかになることがあります。本研究ではPGPVが検出される割合、その結果から血縁者の検査につながる背景や割合などを明らかにし、今後のがんゲノム医療のために有用な情報を作成することを目的としています。</p> <p>本研究は広島大学病院の診療録等の過去の診療情報を用いて、横断的に検査数や検査の背景などを集計・検討します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、病歴、家族歴等
外部への試料・情報の提供	得られた情報は、共同研究機関（お茶の水女子大学大学院）にデータ解析の妥当性確認を行うために提供します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2021年5月21日）以降
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学病院遺伝診療科 教授 檜井 孝夫</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中 純子</p> <p>共同研究機関 お茶の水女子大学大学院 三宅 秀彦</p>
その他	なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。</p>

	<p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 遺伝子診療科 担当者：利田明日香 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5965</p>
--	--